その製品のEU輸出は大丈夫？

― EUで新たな有機フッ素化合物規制が注視されています！ ―

各種試料中のパーフルオロカルボン酸(PFCAs：C9~C14)の定量分析はお任せください！！

有機フッ素化合物PFASの内、PFOS、PFOA等は撥水撥油剤、界面活性剤など幅広く使用されていましたが、環境中での残留性や生物蓄積性から、REACH規則の規制対象とされています。

その**代替品である炭素数の異なるパーフルオロカルボン酸(PFCAs)(C9～C14)** に関してもPFOS、PFOA等同様、REACH規則の規制対象になる可能性が高くなっています！！（2020年8月WTO通報）

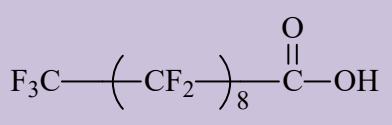
各種試料中の有機フッ素化合物の定量分析

☆定量下限値　5 ppb　（試料により変化する場合があります）
☆プラスチック、樹脂、グリース、鉱物油 等、各種試料で、多数実績あり！
☆環境省『平成26年度水環境中の要調査項目等存在状況調査』受託実績あり！

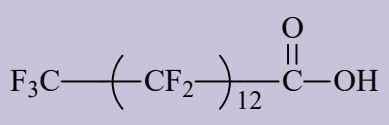
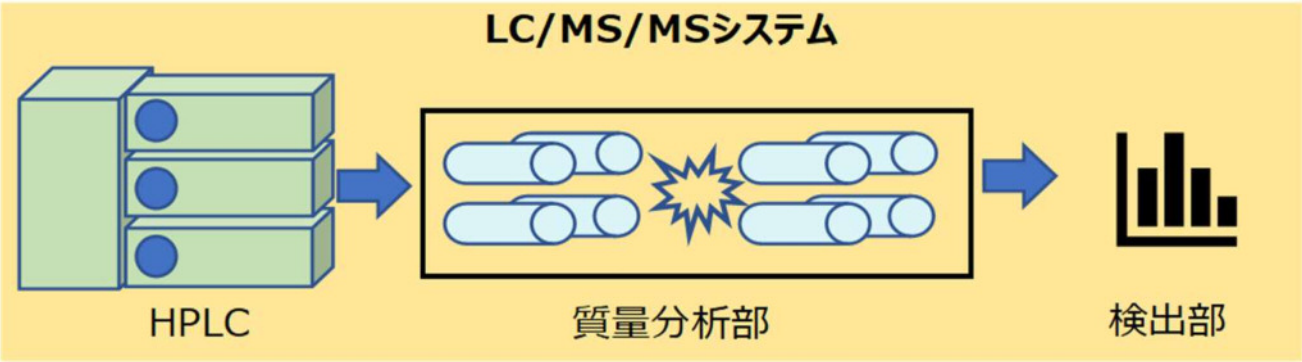
分析フローの概要

粉砕
▼
溶媒抽出
▼
精製
▼
LC/MS/MS測定

【PFCAsの一例】



PFDA



PFTeDA